

イベント 3.21

enocoの学校「Be Creative コース2013」第一期生
大阪活性化計画 公開プレゼンテーション
～「おもろいやん、大阪」と、言わせたい～

[トップ](#) >> [イベント](#) >> enocoの学校「Be Creative コース2013」第一期生 大阪活性化計画 公開プレゼンテーション

このページの情報は、終了した事業に関するものです。



今年度よりスタートした「enocoの学校」。第一期生となる今期は「大阪を変える」をテーマに、半年間/全20回に渡り、関西以外から多彩な講師陣を迎えての講義・ワークショップのほか、受講生間での自主ワークショップを行ってきました。そして受講生は3チームに分かれ、「大阪を変えるー水と光の首都『大阪』を国際都市にするには」という課題に対し企画立案に取り組んできました。水と光の都・大阪が、真の国際都市として国内外から注目を集めるためには、ミニ東京化から脱却し、大阪に流れているDNAを今一度覚醒し、大阪にしかできない戦略・戦術を大胆に取り入れる必要があります。今回のプレゼンテーションでは、この講義シリーズの最終回として受講生が3チームに分かれ、コアターゲットをイメージした企画提案を行います。

まちづくりやソーシャル・デザイン、地域振興や観光に携わっている方（企業、行政、NPO等勤務の方）、そういった動きに関心のある方・学生の方など、ぜひ足をお運びください。

開催概要

日時：2014年3月21日（金・祝）15:00～18:00

入場無料・予約不要

場所：enoco地下1Fカフェ横スペース

司会進行：甲賀雅章（enoco館長/enocoの学校学長）

ゲストクリティーク（敬称略/五十音順）：

奥平薫（大阪府都市魅力創造局文化課課長）

嘉名光市（大阪市立大学大学院 工学研究科 都市系専攻 准教授）

高梨日出夫（一般社団法人水都大阪パートナーズ 代表理事）

山納洋（大阪ガス（株）近畿圏部 / common cafe）

吉崎かおり（御舟かもめ船長）

主催：大阪府立江之子島文化芸術創造センター

「enocoの学校」について

今、社会には様々な問題が混在しています。また情報化・効率化一辺倒の中で、都市は病み、地方は衰退しています。勿論この大阪にも、固有の課題があります。

でも、それらの多くが従来の発想や仕組みでは解決できない—ここが一番の問題なのではないでしょうか。そこでenocoでは、柔軟な発想で新たな価値観を創造していくBe Creative! 精神で、未来を素敵に変える人材を育成する学校を始めます。社会の問題をもっと身近なものとして、もっと楽しみながら、少しずつ解決していけば、未来を明るく拓いていくことができるかもしれません。身近に隠れている小さな種を見つけ、育て、実らせるための「学び」と「遊び」の場。それが「enocoの学校」です。(学長 甲賀 雅章)

「Be Creative コース2013」について

現在の混沌とした社会情勢に対して、凛としたスタンスで向かい合い、「考える」/「企てる」/「繋がる」/「起こす」人材を育成していくためのコースです。2013年度は“大阪を変える”をテーマにしています。世代を超えた講師陣によるレクチャーで様々な知識やノウハウ、事例を学んでいくだけでなく、実際に受講生自身が企画を立てるところまでを目標としています。

受講生は全部で16名、さまざまなバックグラウンドを持つメンバーです。5～6名の3チームに分かれ、受講生同士の自主ワークショップを行い、企画の立案に取り組んできました。

<http://www.enokojima-art.jp/school/>

サイトポリシー	> enocoについて	> クリエイティブルーム	> enocoのプロジェクト	ツイート	^
指定管理者	> フロアガイド	> サポーター募集	> enocoの学校		
バナー広告募集	> enocoのつかい方	> メールニュース登録	> 大阪府20世紀コレクション		
プレスリリース	> 空き状況	> Q&A	> ライブラリー		
	> アクセス	> お問い合わせ	> サポーターものづくりルーム		
		> プラットフォーム 形成支援事業			